

### 事業企画書

団体名	大沢サマーフェスティバル実行委員会			
事業名	大沢サマーフェスティバル ※ <b>新規</b> ・ 継続 (同じ事業での申請 _____ 回目)			
事業実施 予定の期間	平成 27 年 7 月 1 日 ~ 平成 27 年 9 月 10 日			
事業実施 予定の場所	大沢町民会館	参加予定 の人数	500人	※継続申請の場合 昨年度の参加人数を 記入してください。
			(うち構成員数 19人)	(うち構成員数 人)

○今回申請する事業についてお書きください。

<p>この事業を始めることになったきっかけや、事業実施の目的は何ですか。</p> <p>【審査の視点：必要性】</p>	<p>(きっかけ) 大沢町会では公民館事業の一環として、毎年8月に「大沢サマーフェスティバル」と題して、露店の出店やステージイベント、伝統の大沢獅子舞、大沢ねぶた愛好会の囃子などを披露し、幅広い世代の交流を目的に開催している。しかし、毎年実施している中でメインイベント的な事業が年々マンネリ化するとともに参加者数が減少している。また、ステージも屋外であるため天候に左右されることから、屋根付きのステージなどの機材も予算調達できれば、そのような問題も改善され、更なる交流の活性化につながるものと考え要望する。</p> <p>(目的) 子供会、婦人会、老年人、消防団などの地域住民が年1回一堂に会し交流を深める機会を提供することにより、親睦を深めるとともに地域の活性化を図ることができると思慮するため。</p>
<p>この事業は、どのような人のために、どのような内容・方法で実施しますか。</p> <p>【審査の視点：公益性、実現性】</p>	<p>(対象となる人) 大沢町民及び石川地区住民</p> <p>(内容・方法) 1. 地域の各種団体による露店の出店 2. 大沢獅子舞などの伝統文化の伝承 3. 外部団体によるメインイベント開催 4. 町会による消防訓練(通報、避難、消化訓練) 5. 抽選会の開催 6. その他</p>
	<p>※継続申請の場合、記入してください。 (新たな内容や改善点など、前回との違い)</p>

○実施スケジュールについてお書きください。【審査の視点：実現性】  
 (準備作業から事業終了後の報告まで、できるだけ具体的にお願いします。)

日程(月日)	実施内容	場所	時間	参加者数等
1月24日	方針会議	館長宅	19:00~	19名
4月20日	//	//	19:00~	5名
4月27日	//	//	//	//
5月7日	//	//	//	8名
7月上旬	各種団体会議(出店内容等)	大沢町民会館	18:30~	25名
8月上旬	パンフレット作成・配布	//	18:30~	10名
8月15日	会場準備	//	10:00~	40名
8月16日	サマーフェスティバル	//	10:00~(準備) 15:00~20:00	500名
9月上旬	実績報告書作成	//	18:30~	19名

○申請する事業の実施効果についてお書きください。【審査の視点：公益性】

この事業を実施することによって、市民や地域に対してどのような効果が期待できますか。	町民が交流を深めることにより、災害発生時における自助・共助の構築に有用である。全国的に自主防災組織が設立されつつあるが、互い顔が見える関係を作ることが一番有用である。また、地元の良さをアピールすることにより、県外への流出、Uターン移住、核家族化、少子高齢化など様々な未来への課題へ光が注がれるのではないだろうかと思います。
---	---

○来年度以降の事業の展開についてお書きください。【審査の視点：将来性】

来年度以降のこの事業を、どのように継続・展開させていく予定ですか。	今年度は11回目となり、執行側としてもマンネリ化を気にしている所ですが、町会住民もはこの行事を楽しみにしているとの声も多く、別企画事業への転換との思いもあります。しかし、定着している事業でもあり、なかなか変更しづらい面もありますが、あと4~5年は多少内容に変化を加え、継続する意向です。また、昨年度大澤町会で町内の各組織が協力し自主防災組織を立ち上げました。この事業を通じて、目標とする防災訓練に向け、防災知識の普及・啓発に役立てたいと思っています。
-----------------------------------	---

○来年度以降の財源についてお書きください。

来年度以降も、補助金申請を要望しますか。	<p>( <input checked="" type="radio"/> 要望する ・ <input type="radio"/> 要望しない )</p> <p>↓</p> <p>いつまでをお考えですか。平成 ( 32 ) 年まで</p> <p>※当補助金は単年度申込み補助制度ですので、今年度採択された場合でも来年度の申請が必要です。</p>
----------------------	---

○他の補助制度の活用についてお書きください。

今回申請した事業について、ほかに活用する補助制度はありますか。	<p><input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (補助制度の名称： )</p>
---------------------------------	---

○保険についてお書きください。

事業を実施する際、保険へ加入する予定ですか。	<p><input type="radio"/> 加入しない ・ <input checked="" type="radio"/> 加入する (保険の名称：三井住友海上 レクリエーション保険)</p>
------------------------	--

備考

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長としてください。
- 2 用紙が不足する項目は、別紙としてください。

収支予算書【審査の視点：費用の妥当性】

1 収入

(単位：円)

区 分	金 額	採択金額	摘 要	昨年度の 交付確定額
市民参加型まちづくり1% システム支援補助金	209,000	209,000		
参加費				
協賛金				
団体会費	24,300			
収入合計	233,300		※支出の合計と同額	

2 支出

(単位：円)

区 分	金 額	採択金額	摘 要	昨年度の 交付確定額
講師等謝礼	40,000	40,000		
交通費				
消耗品費及び原材料費	14,000	14,000		
食糧費	15,000	15,000		
燃料費	5,000	5,000		
印刷製本費				
通信運搬費				
保険料	17,500	17,500		
使用料及び賃借料	126,800	126,800		
その他経費	15,000	15,000		
支出合計	233,300	233,300		

※継続申請の場合は、昨年度の交付確定額を記入してください。

補助金の額の算定根拠	<p>① (補助対象経費) × (補助率0.9) = (補助金額) ※千円未満の端数切捨て 233,300 × 0.9 = 209,000</p> <p>② (支出総額) - (参加費・協賛金等の収入) = (補助金額) ※千円未満の端数切捨て</p> <p>①・②のいずれか少ない額 (補助金申請額) 209,000 円 (原則50万円を限度)</p>
------------	---

## 3 支出内訳書

項目	品名	数量	単価	金額	採択金額	摘要
講師等謝礼	小松えりな	60分		40,000	40,000	8/16実施
消耗品費及び 原材料費	コンパネ	4枚	1,200	4,800	4,800	会場制作費
	ベニヤ板	3枚	1,000	3,000	3,000	〃
	角材	10本	500	5,000	5,000	〃
	木ネジ	3袋	400	1,200	1,200	〃
食糧費	お茶代	100	150	15,000	15,000	作業等での水分補給
燃料費	ガソリン	40ℓ	125	5,000	5,000	発電機、トラック用
保険料	レクリエーション保険	一式		17,500	17,500	8/16開催
使用料及び 賃借料	ウィングトラック	1日		40,000	40,000	8/16開催
	音響機材、スポットライト	1日		40,000	40,000	〃
	発電機、投光器	1日		20,000	20,000	〃
	軽トラック借上げ	2台	5,000	10,000	10,000	8/16機材運搬
	公民館使用料	1日		16,800	16,800	8/16開催
その他経費	花火(2回打ち上げ)	一式		15,000	15,000	8/16開催
合計				233,300	233,300	

## 備考

- 1 太枠内は記入しないでください
- 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長としてください。
- 3 用紙が不足するときは、別紙を添付してください。